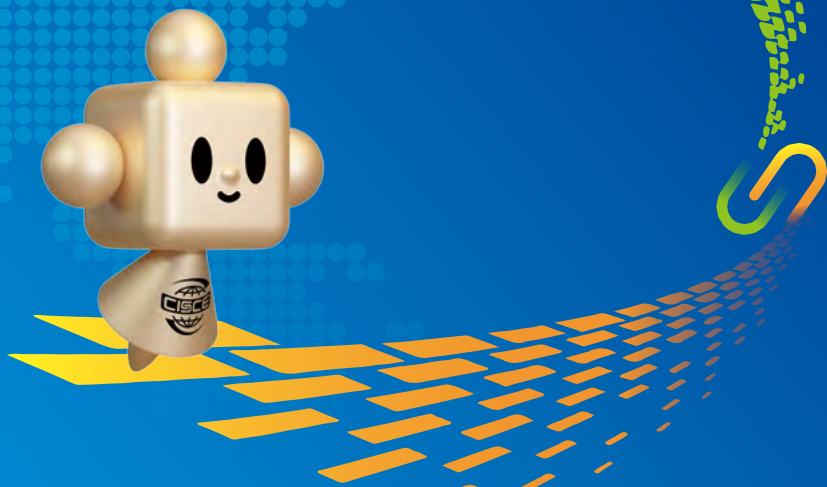




第4回中国国際サプライチェーン 促進博覧会

2026年6月22日－26日

中国国際展示センター(順義館)



世界を繋ぎ、共に未来を創る

主催 | 中国国際貿易促進委員会(CCPIT)

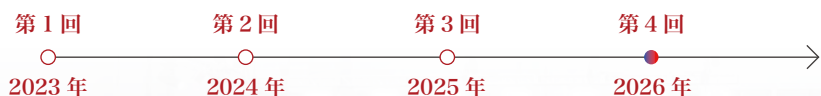
運営 | 中国国際展示中心集团有限公司(CIEC)



サプライチェーン博覧会の概要

中国国際サプライチェーン促進博覧会（略称：サプライチェーン博覧会）は世界初のサプライチェーンをテーマにした国家レベルの展示会であり、関連産業の川上・川中・川下の繋がり、大企業と中小企業の協調、産学研用の連携、国内外企業の交流を相互促進し、各方面と協力して、より緊密なグローバル産業チェーン・サプライチェーンパートナーシップの構築を推進します。

サプライチェーン博覧会は中国国際貿易促進委員会が主催し、中国国際展覽中心集团有限公司が運営しています。第1回と第2回のサプライチェーン博覧会は、それぞれ2023年11月と2024年11月に北京で成功に開催され、世界的に注目される成果を収めました。第3回サプライチェーン博覧会は2025年7月16日から20日まで、北京中国国際展示センター（順義館）で開催され、過去に例のない規模と成果を収めました。何立峰副首相が開幕式に出席し基調講演を行い、南アフリカのマサティレ副大統領が代表団を率いて参加しました。タイは主賓国として高官代表団を派遣し展示・商談に臨みました。フォーチュン・グローバル500企業のリーダー40名以上が来場し、特に米国NVIDIA創業者兼CEOのジェンソン・フアン氏は、4日間にわたり北京でサプライチェーン博覧会関連活動に参加しました。



心よりご招待申し上げます

第4回サプライチェーン博覧会は2026年6月22日から26日まで、北京中国国際展示センター（順義館）で開催され、引き続き全産業チェーンの視点を中心に、先進製造、グリーン農業、デジタル技術、ヘルシーライフ、スマートカー、クリーンエネルギーの6つのチェーンとサプライチェーンサービス展示エリアを設置します。これらは今日の世界が最も注目し、グローバル経済発展に不可欠な重要分野を網羅します。6つのチェーンと1つの展示エリアは産業チェーンの川上・川中・川下に沿って構成され、世界トップ企業を招き、業界の未来を代表する製品や技術を展示します。

第4回中国国際サプライチェーン促進博覧会

- 唯一のプラットフォーム 国家レベルのサプライチェーン全リンク展示窓口
- 精密マッチング 産業チェーンの中核企業と直接対話
- トレンド洞察 多彩なテーマ別イベント+業界最先端の検討会
- 国際的な露出 国内外の主要メディアによる全方位報道

第4回中国国際サプライチェーン促進博覧会
2026年6月22日から26日まで北京で開催

この世界的なサプライチェーンイベントにぜひ
ご参加ください。

手を携えて新たなチャンスを探り、新たな挑戦に
立ち向かいましょう。



サプライチェーン博覧会のハイライト

「友達の輪」がますます拡大

651社の中外企業および機関が出展し、これに500社以上のサプライチェーン川上・川下のパートナー企業が加わり、延べ出展社数は1200社に到達



外国系出展企業の割合は35%

フォーチュン・グローバル500および業界トップ企業の出展比率は65%以上

出展企業は75の国・地域および国際機関を網羅

25の国際機関と172の海外代表団が展示会を視察・参加・商談



「革新の息吹」がますます高まっている

「新製品・未来共創」をテーマに初の発表ステージを設置

152点の新製品・新技術・新サービスが世界初公開され、前回比67%増加

ライブ配信視聴者数は5,000万人超

初めてイノベーションチェーン特別区を設置

世界初のグローバルサプライチェーン指数マトリックスを発表

6チェーンと1展示エリアの産業マップを初作成

「連携性」がますます高まっている

70回以上の会議やイベントを開催し、参加者は延べ1万4千人超



出展企業が、川上・川下の企業約4万2千社と協力関係を構築

出展企業とバイヤーのビジネスマッチングが2万4千件を達成

102社の企業が第4回サプライチェーン博覧会の出展契約を締結し、前年比50%増加

オンライン・オフラインの延べ観客数は21万人超



出展者全体の満足度は95%に到達

「メディア露出」がますます上昇

中外メディアの報道関係者2000人以上が参加

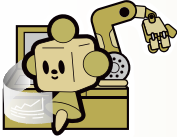
中国国内ネットワーク上における第3回サプライチェーン博覧会関連の報道記事は11万9000本に達し、前回同期比52.8%増加

海外83の国と地域の2,000以上のメディアが11の言語で6,200本以上の関連記事を発表し、前年同期比約26%増加



6つのチェーンと1つの展示エリアについて

先進製造チェーン



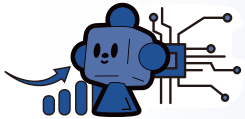
研究開発・設計、新素材の応用、重要部品および加工から、スマート製造や高度装備に至るまでの全産業チェーンのプロセスを展示し、「新しい質の生産力」における先進製造業が産業の高度化や国際競争力の強化に果たす重要な役割を示します。さらに、中外の先進製造業企業間の協力と共通発展を強化します。「イノベーションチェーン特別区」を引き続き設置し、「制度・プラットフォーム・サービス」を支点として、知的財産権から技術インキュベーション、産業化までの全プロセスをつなぎ、科学技術革新と産業革新の深い融合を促進します。

グリーン農業チェーン



「農場から食卓まで」の全チェーンを中心に、川上・川中・川下の論理に沿って、農業投入資材や重要技術、農業機械設備の研究開発・製造とスマート農業の統合応用、栽培・養殖・加工・生産・供給・販売の一体化した全チェーンサプライシステム、国際的に代表される世界の優良農産物、および農業の生産前・生産中・生産後の各段階をカバーする専門的なサービスソリューションなどを体系的に展示します。

デジタル技術チェーン



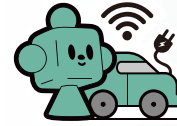
基盤技術の変革、中流の産業インキュベーション、上流の応用シナリオを主軸として、イノベーション端・産業端・需要端をつなぎ、全リンクでデジタルと実体経済の融合を促進します。第4回サプライチェーン博覧会では、「人工知能チェーン特別区」を設置し、AIトップ企業とエコシステムパートナーを招き、スマートチップ、大規模モデル、スマート端末などの核心分野に焦点を当て、人工知能の最新の突破口と最先端成果を全面的に展示します。

ヘルシーライフチェーン



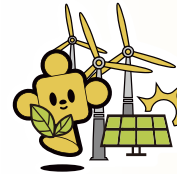
「出生から老後まで」の健康エコシステムを展示の主軸とし、ライフサイクル全体をカバーする医療・健康サービス体系、現代的な健康生活理念と未来の家居ライフスタイルを提示します。スポーツ・フィットネスや日用品・化粧品などの産業を融合し、同時に中医薬文化の継承と革新を促進し、伝統と現代を融合した新しい健康生活のビジョンを創造し、健康産業分野における各産業間の融合発展を推進します。

スマートカーチェーン



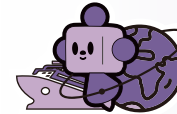
スマートカー産業チェーンの川上・川中・川下における重要技術と製品を展示し、主にコア材料、重要部品、パワートレインシステム(三電システム)、スマートコネクテッド技術、異なる技術ルートの新エネルギー車、および充電・バッテリー交換サービスなどを含みます。電動化・スマート化・ネットワーク化の革新的発展に焦点を当て、自動車産業のイノベーション集積と協調発展を促進します。

クリーンエネルギーチェーン

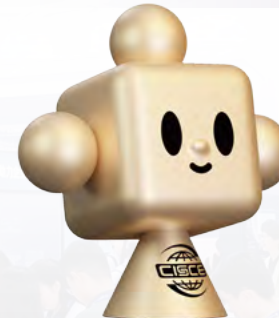


「発電・送電網・負荷・蓄電」を基礎に、クリーンエネルギー生産、スマート送配電、高効率利用から炭素循環管理まで、全産業チェーンを体系的に展示します。風力・太陽光・蓄電・水素・原子力などのクリーンエネルギー技術、スマートグリッドシステム、ゼロカーボンパークの応用に焦点を当てるとともに、従来型エネルギーの低炭素転換やCCUS(二酸化炭素回収・利用・貯蔵)技術も含め、エネルギー生産・輸送・消費・炭素管理をカバーするクロズドループ・ソリューションを構成し、エネルギー体系のグリーン転換の革新的な実践を全面的に示します。

サプライチェーンサービス展示エリア



サプライチェーンサービス展示エリアはW4ホールに設置予定で、生産性サービス産業の革新的な発展と効率向上に焦点を当て、産業チェーン全プロセスにわたる専門的・知識集約型サービスを体系的に示します。物流サービスと技術、サプライチェーン管理、省エネルギーと環境保護、専門コンサルティング、金融サービス、商法サービスなどの分野における革新的な協調事例を展示し、グローバル産業チェーン・サプライチェーンをデジタル化・スマート化・グリーン化への転換を推進し、各業界のコスト削減と効率向上を促進します。



6つのチェーンと1つの展示エリアで全方位をカバー——先端製造からグリーンライフまで、サプライチェーン博覧会は産業の流れをつなぎ、グローバル協力で力を与えます。



ハイライト



出展料金

| ブースタイプ | ブース料金 |
|--------|-----------------|
| 素地ブース | 約43,000円/平方メートル |

これは各階段におけるプロモーションにのみに使用され、最終的には出展契約書を基準とします。

出展申込締切日は2026年4月1日です。2026年1月1日(当日を含む)までに申し込み、かつ予約金をお支払いいただいた企業は、ブース料金の早期割引25%が適用されます。





組織構成



中国国际贸易促进委员会

CHINA COUNCIL FOR THE PROMOTION OF INTERNATIONAL TRADE



中国國際展覽中心

集团有限公司

CHINA INTERNATIONAL EXHIBITION CENTER GROUP LIMITED

1952年に設立された中国国際貿易促進委員会(略称:中国貿促会)は、全国的な対外貿易と対外投資を促進するための国家機関です。

中国貿促会の主な事業は次の通りです。国家の重要な発展戦略を実施し、対外貿易、双方向投資、経済および技術協力を促進することです。海外からのハイレベルの経済・貿易代表団を受け入れ、中国の経済・貿易代表団の海外訪問を組織することです。経済・貿易展示会、フォーラム、マッチング商談および関連の国際会議を開催したり、参加する企業を組織したりすることです。法律相談、商事調停、経済貿易および海事仲裁などを行い、輸出商品の原産地証明書、対外貿易関連書類および文書を発行し、特許出願、商標登録、訴訟、権利保護などの知的財産権サービスを提供することです。産業や企業を組織し、貿易摩擦に対処すること。経済・貿易情報、経済・貿易分野研修などのサービスを提供することです。

中国貿促会は、関連の国際機関、各国・地域の貿易投資促進機関、経済団体、産業界・経済界と幅広く接触し、さまざまな形の交流・協力活動を展開し、企業へのサービス提供に力を入れ、多国間・二国間の経済貿易関係の発展、世界経済の繁栄、各国国民の利益の促進に積極的に貢献します。

中国國際展覽中心集团有限公司は(略称:中展グループ)、中国貿促会の直属企業として1985年に設立されました。現在では、展示場運営・国内展示会主催・海外展示会出展・展示デザインおよび施工・展示品輸送・展示情報広告・宿泊および飲食サービスなど、展示会関連の産業全体を網羅するグループ型展示企業に発展し、中国展示館協会副会長機関、中国国際商会展示委員会会長機関でもあります。

中展グループは2つの展示場を所有しています。中国国際展示センター(朝陽館)は1985年10月に完成し、北京市の20世紀80年代「十大建築」の一つに選ばれ、屋内外展示面積は約6万平方メートルです。2008年には、中国国際展示センター(順義館)一期展示場が北京市順義区に完成・投入し、屋内外展示面積は約16万平方メートルに達します。両展示場とも立地条件に優れ、設備も充実しており、中国における国際貿易および技術交流活動の重要な舞台となっています。





サプライチェーン
博覧会公式ウェブサイト



ウィーチャット
公式アカウント



China International Supply
Chain Expo



China_CISCE



連絡先



メールアドレス: lianbohui@ccpit.org



住所: 北京市朝陽区北三環東路6号



電話: +86-10-84600296



ファックス: +86-10-64671381